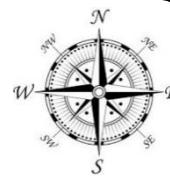


# 羅針盤



太秦中学校  
進路指導部  
2月24日No.172  
松田成司

## 本日、公立前期選抜発表

本日、公立の前期選抜の発表日となっています。4時間目まで授業を受けて、昼食を食べてから、前期選抜の合格発表を見に行きます。交通費とかを忘れた人は、いったん家に帰ってから、行くこととなるかと思います。道中については、しっかりと安全に気を付けて、行ってください。本日渡された、「前期選抜得点簡易開示」のプリントを持って、開示に行く人は行って報告を担任の先生にしてください。（後日でも構いません）合格した人は、必ず受検校に行って、受検票と引き換えに、書類を16時までに受け取らなくてはなりません。忘れず行ってください！（過去に、Webで見て合格したと喜んでいて、行かなかった人がいます。）

## 開示

### ちょっと気になることがあります。

私学の受験が終わった人は、今のところ少し気楽な時間が続いていると思いますが、最近、私立高校が決まった人がうるさくしていることが気になります。まだ頑張っている人がいるのに、ちょっと心配です。

また、各教科での授業についても、教科書が終わり、受検に向けて、過去の受検問題などをしている教科が多いようです。プリント学習が多いので、少しボートとしている人もいるようです。この課題は、受検を受ける人のためだけにやっているのでしょうか。そうではありません。これは、今まで3年間の教科の復習にもつながる大事なものになります。なので、私立高校が合格したので、やらなくてもいいというのは、間違っていることだと思います。



先生が授業をしているクラスでは言ったのですが、高校3年間頑張ったら、3年間の評定平均をもとに、指定校推薦ということがあります。指定校推薦だと、9月ぐらいに受験が終わり、面接と小論文だけで、大学が決まるというものです。このお得な制度を利用するためには、同じ大学、学部が重なってしまうと、その希望者の中で選考が行われ、やはり成績の上位の方が選ばれてくると思います。高校3年間で成績がとりにくいのは高校1年生の成績です。それはなぜかというと、高校1年生では、中学校と同じようにすべての教科がそろっているからです。高校2年生、3年生と進むに従い、理系に進むか文系に進むかによって、自分の得意な教科の方に進んでいくので、成績が取れるようになります。なので、一番大変なのは、高校1年生の成績で、それは、中学校の復習がつながってきています。なので、今やっている過去問題による、3年間の復習については、とても大切なものになってくるのです。なので、真剣に取り組んでほしいと思います。

学校の授業で無駄なものはありません！

